

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】平成30年3月29日(2018.3.29)

【公表番号】特表2017-517044(P2017-517044A)  
 【公表日】平成29年6月22日(2017.6.22)  
 【年通号数】公開・登録公報2017-023  
 【出願番号】特願2016-554628(P2016-554628)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/0481 (2013.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/0481

G 0 6 F 13/00 6 2 5

G 0 6 F 13/00 6 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月14日(2018.2.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電子通信ユーザインタフェースにおいて没入型ドキュメントビューを提供する方法であって、

1つまたは複数の電子通信が配置される通信ペインを提供するステップであり、前記1つまたは複数の電子通信のうち少なくとも1つが、コンテンツアイテム添付物を含むステップと、

前記コンテンツアイテム添付物の選択にตอบสนองして、没入型ビューペイン内に関連するコンテンツアイテムを表示して、前記表示されたコンテンツアイテムおよび前記1つまたは複数の電子通信の両方を、前記電子通信ユーザインタフェースの単一の表示で見ることが可能にするステップと、を含み、

前記没入型ビューペインに関する前記通信ペインの位置は、前記電子通信ユーザインタフェースの単一の表示内で、左から右に並ぶ向き、右から左に並ぶ向き、上から下に並ぶ向き、及び下から上に並ぶ向きのうち一つの向きであり、

前記電子通信ユーザインタフェース内で利用可能な表示スペースが、前記通信ペインおよび前記没入型ビューペインの両方を表示するのに不十分であるとき、前記通信ペインの表示を一部切り欠いて、前記没入型ビューペインの表示を可能にする

方法。

【請求項2】

前記通信ペイン内に配置される前記1つまたは複数の電子通信が、通信スレッドを含み、前記没入型ビューペイン内の前記表示されたコンテンツアイテムの表示を維持しながら、前記通信ペイン内で前記通信スレッドを含む前記1つまたは複数の通信の間を移動することを可能にするステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記通信スレッドを含む前記移動している通信のうちの一つに添付された第2のコンテンツアイテム添付物の選択にตอบสนองして、前記没入型ビューペイン内の前記表示されているコンテンツアイテムの表示を、前記第2のコンテンツアイテム添付物に関連する第2のこ

コンテンツアイテムの表示で置換するステップをさらに含む、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記通信ペイン内に配置される前記1つまたは複数の電子通信が、最も古い受信通信が前記通信スレッドの最上部に配置されて、前記通信スレッドを下方に移動することによって連続的により新しい電子通信に移動していくことができるようになっている、古いものから新しいものに向かう受信順序で配置される、請求項2に記載の方法。

【請求項5】

追加の通信が応答通信または新たな通信として前記通信スレッドに追加された場合に、前記追加の通信を前記通信スレッドの最下部に、前記通信スレッドの最新の通信として追加する、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記コンテンツアイテム添付物の前記選択に回答して、2次ユーザインタフェースを、ポップアウト2次インタフェースとして前記コンピュータ生成電子通信ユーザインタフェースの上に表示するステップと、

前記通信ペインおよび前記没入型ビューペインを前記ポップアウト2次インタフェースに表示するステップと、

前記コンピュータ生成電子通信ユーザインタフェースを前記通信ペインを提供する前の表示状態に復帰させるステップとをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記ポップアウト2次インタフェースと前記コンピュータ生成電子通信ユーザインタフェースとの間の移動を可能にして、コマンドに応じて前記2つのインタフェースのコンテンツの選択的な閲覧を可能にするステップをさらに含む、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

前記ポップアウト2次インタフェースを前記コンピュータ生成電子通信インタフェース内に選択的に戻すことを可能にして、前記コンピュータ生成電子通信インタフェースが、前記ポップアウト2次インタフェースを前記コンピュータ生成電子通信インタフェースからポップアウトさせる前の表示状態に復帰するようにするステップをさらに含む、請求項6に記載の方法。

【請求項9】

前記通信ペインに含まれる任意の通信に対する任意の変更または追加を受信したことに回答して、あるいは前記没入型ビューペインに表示される任意のコンテンツアイテムに対する任意の変更を受信したことに回答して、任意の通信に対する前記変更または追加、あるいは任意のコンテンツアイテムに対する変更が、前記電子通信ユーザインタフェースに含まれる、または表示される、対応する通信またはコンテンツアイテムに自動的に反映される、請求項6に記載の方法。

【請求項10】

ディスプレイと電子的に通信するプロセッサを含むシステムであって、前記プロセッサは、前記ディスプレイにコンピュータ生成ユーザインタフェースを表示させる命令を実行し、前記コンピュータ生成ユーザインタフェースは、

1つまたは複数の電子通信が配置される通信ペインと、

前記1つまたは複数の電子通信のうちの1つに含まれるコンテンツアイテム添付物の選択に回答して表示される没入型ビューペインであり、前記コンテンツアイテムに関連するコンテンツアイテムが表示される没入型ビューペインとを含み、

前記通信ペインおよび前記没入型ビューペインが、前記コンピュータ生成ユーザインタフェースに表示されて、前記通信ペインおよび前記没入型ビューペインの両方を、前記コンピュータ生成ユーザインタフェースの単一の表示内で見ることができるようにし、

前記没入型ビューペインに関する前記通信ペインの位置は、前記コンピュータ生成ユーザインタフェースの単一の表示内で、左から右に並ぶ向き、右から左に並ぶ向き、上から下に並ぶ向き、及び下から上に並ぶ向きのうち一つの向きであり、

前記コンピュータ生成ユーザインタフェース内で利用可能な表示スペースが、前記通信

ペインおよび前記没入型ビューペインの両方を表示するのに不十分である場合に、前記通信ペインの表示を一部切り欠いて、前記没入型ビューペインの表示を可能にする、システム。

【請求項 1 1】

前記通信ペインおよび前記没入型ビューペインが、横に並ぶ向きで前記コンピュータ生成ユーザインタフェースに表示される、請求項 1 0 に記載のシステム。

【請求項 1 2】

前記通信ペインおよび前記没入型ビューペインが、前記上下に並ぶ向きで前記コンピュータ生成ユーザインタフェースに表示される、請求項 1 0 に記載のシステム。

【請求項 1 3】

電子通信アイテムのうちの一つまたは複数を表示する 1 次インタフェースと、  
前記 1 次インタフェースから電子通信アイテムが選択されたときに前記 1 次インタフェースの上に表示される、前記通信ペインおよび前記没入型ビューペインを表示するポップアウト 2 次インタフェースであり、前記通信ペインに配置された前記一つまたは複数の電子通信が、前記 1 次インタフェースからの前記電子通信アイテムの前記選択に応答して前記通信ペインに表示される関連通信である、ポップアウト 2 次インタフェースとをさらに含む、請求項 1 0 に記載のシステム。

【請求項 1 4】

プロセスによって実行されたときに、電子通信ユーザインタフェースにおいて没入型ドキュメントビューを提供する方法を実行するコンピュータ実行可能命令を含むコンピュータ可読媒体であって、前記方法が、

一つまたは複数の電子通信が配置される通信ペインを提供するステップであり、前記一つまたは複数の電子通信のうち少なくとも一つが、コンテンツアイテム添付物を含むステップと、

前記コンテンツアイテム添付物の選択に応答して、没入型ビューペイン内に関連するコンテンツアイテムを表示して、前記表示されたコンテンツアイテムおよび前記一つまたは複数の電子通信の両方を、前記電子通信ユーザインタフェースの単一の表示で見ることが可能にするステップとを含み、

前記通信ペイン内に配置される前記一つまたは複数の電子通信が、通信スレッドを含み、前記方法が、前記没入型ビューペイン内の前記表示されたコンテンツアイテムの表示を維持しながら、前記通信ペイン内で前記通信スレッドを含む前記一つまたは複数の通信の間を移動することを可能にするステップと、を含み、

前記没入型ビューペインに関する前記通信ペインの位置は、前記電子通信ユーザインタフェースの単一の表示内で、左から右に並ぶ向き、右から左に並ぶ向き、上から下に並ぶ向き、及び下から上に並ぶ向きのうち一つの向きであり、

前記電子通信ユーザインタフェース内で利用可能な表示スペースが、前記通信ペインおよび前記没入型ビューペインの両方を表示するのに不十分であるとき、前記通信ペインの表示を一部切り欠いて、前記没入型ビューペインの表示を可能にする、コンピュータ可読媒体。